

第40回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録（抜粋）

日時：令和3(2021)年9月30日(木)17:30～18:25

場所：本庁3階 災害対策本部会議室

1 新型コロナウイルス感染症の対応について

【新潟県の対応】

- ・警報は継続する方針であり、警戒態勢を継続する。
- ・短期的な感染の再拡大を警戒する必要がある、引き続き感染状況を注視する。リバウンドの恐れがある場合には、特別警報を発令する。
- ・他の都道府県との往来は慎重に行い、他の都道府県に行った場合は、基本的対策の徹底を意識して、帰県後も慎重な行動を求める。
- ・飲食を伴う会合は、人数をできる限り絞り、形式を工夫しながら、にいがた安心なお店応援プロジェクト認証店を使用する内容で呼びかけている。
- ・若い世代で感染が拡大していること、ワクチン接種の重要性についても呼びかけている。

【柏崎市の対応】

- ・事業を実施することを前提とするが、必ずマスクの着用、こまめな手洗い、手指消毒、三密の回避などの基本的な予防対策は実施すること。
- ・基本的には、原則、緊急事態宣言の時期に行っていた県外客の対策については緩和をする。ただし、施設の利用にあたっては、感染拡大防止のための様々な対策はお願いしていく。
- ・国は、ワクチンの2回接種やPCR検査の結果を担保として提示してもらうことで、事業を再開する仕組みである「ワクチン・検査パッケージ」というものを考えている。
- ・施設の専用利用や大規模なイベントについては、ワクチンの2回接種、若しくは、主催者側におけるPCR検査の陰性の証明をお願いした上で開催をする。
- ・スポーツ施設の利用人数は今まで通りとする。
- ・文化施設は当面の間、現状のままとする。

2 その他

なし

3 本部長指示

(本部長)

- ・本日をもって緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の地域は全て解除となる。
- ・解除されるからといって、行動を新型コロナウイルス感染症発生以前の状態へ戻すというわけではない。
- ・マスク、手洗い等を当たり前のこととして行動していかなければならないということが、ウィズコロナの生活様式に入っている。
- ・行政が関わるイベントや行事、そして関連する施設や団体が運営することに関しても、国が示しているワクチン・検査パッケージを活用し、かつ、それぞれの個別事案に対して検討を行いながら、このウィズコロナの時代を進むという考え方の共通理解をお願いしたい。

以上